

漢検 「言葉が身につく学び方」サポートプリントのご紹介

📖 全ての教科の基盤「語彙」

学習指導要領解説では「語彙は、全ての教科等における資質・能力の育成や学習の基盤となる言語能力を支える重要な要素である。」とし、**語感を磨き語彙を豊かにすることを重要視**しています。これは単純に言葉をたくさん知っていることだけではなく、それぞれの**言葉を理解・運用すること**を含んでおり、**量と質の両面をのばす学習**が求められています。

日常生活でよく耳にする言葉は、その意味や使い方に自然と触れることができますが、**中学生以降に出会う語**はそのようなものばかりではないため、**意味や使い方を意識的に確認**しなければいけません。あわせて、**出会う言葉の量も膨大**になるので、適切に使うためにはそれらの**言葉を整理しておく必要**があります。

小論文や面接など、様々な場面で**自分の考えを的確に、あるいは効果的に伝えられる力**をつけるため、「言葉が身につく学び方」を**体験できるプリント**を作成しました。生徒自らが語彙学習の有用性を実感するきっかけとして、ぜひご活用ください。



👤 言葉を身につける学習ってどんなもの？



言葉を身につけるためには、その言葉が**読める・書ける**ことだけではなく、**言葉の意味と使い方を理解し、さらに言葉と言葉の関係性を整理**することが必要です。

この歯車だけではうまく動かない!

今までの漢字学習にプラス！ 3つのステップで「言葉が身につく学び方」を体験！

ステップ1 言葉の意味と使い方

出題される言葉の意味が添えられているので、言葉の意味を確認し、文の内容を理解して問題に取り組むことができます。

ステップ2 言葉と言葉の関係性

ステップ1で出題された言葉を中心に、言葉と言葉の関係性（対義・類義関係）を整理します。関係性を整理することで、言葉の意味と使い方の理解がより深まります。

ステップ3 確認問題

ステップ1・2の学習を通して「言葉」が身についたかどうか、問題を通して確認します。

（ ）年（ ）組 氏名（ ）

言葉が身につく学び方 サポートプリント①

言葉を身につける学習ってどんなもの？
言葉を身につけるためには、その言葉が読める・書けることだけではなく、言葉の意味と使い方を理解し、さらに言葉と言葉の関係性を整理することが必要です。

ステップ1 言葉の意味と使い方
言葉の意味や使い方を確認しながら、文の内容を読みとります。問題に取り組むことができます。

① 次の下線の読みかみから右の解答欄に記入しましょう。
1 試合は**見逃**から見れた。 []
2 夏休みは**遊園**に家族が来た。 []
3 遊園地の**重要**な商品を作る。 []
4 一人で**世界**を**発見**した。 []

② 次の下線のカタカナ語にあてはまる漢字を選択肢から選び、右の解答欄に記号で記入しましょう。
1 **根生**のない**根拠**がない。 []
2 **ふつ**、あたりまえに**入**る。 []
3 たくさんの**財産**がある。 []
4 **現代**の**重要**な**発見**。 []

③ 次の下線のカタカナ語を漢字にして右の解答欄に記入しましょう。
1 **根生**のない**根拠**がない。 []
2 **遊園**に家族が来た。 []
3 **重要**な商品を作る。 []
4 **世界**を**発見**した。 []

ステップ2 言葉と言葉の関係性
ステップ1で学習した言葉を確認して、対義・類義関係を整理しましょう。
次の4つから言葉を選んで口に入れて対義・類義関係を作り、右の解答欄に一字記入しましょう。
さよう・まよ・しやく・じよ・ちく・つう・く・にく・ふ・れつ

対義語	1 返印 - 口用 []	7 精密 - 口カ []
	2 需要 - 供給 []	8 尋常 - 音口 []
	3 終盤 - 口盤 []	9 長巻 - 口巻 []
	4 消費 - 口消 []	10 理由 - 根口 []
	5 冷静 - 熱口 []	11 風刺 - 皮口 []

ステップ3 確認問題
ステップ2で学習した言葉が身についたかどうか、確かめましょう！
① 次の意味にあてはまる語を選択肢から選び、漢字で解答欄に記入しましょう。
1 金銭や物品を借って使う。 []
2 ふつ、あたりまえに**入**る。 []
3 たくさんの**財産**がある。 []
② 次の()内に最もふさわしい語を選択肢から選び、漢字で解答欄に記入しましょう。
1 ()から**発見**を**する**。 []
2 科学的な()に**対**する。 []
3 ()を**発見**する。 []

わからない言葉の意味は、辞書やインターネットですぐに調べられる習慣をつけましょう！
小冊子、動画、音声など、様々な学習方法があります。ぜひ活用して、言葉の力をUPさせましょう。
※このプリントは漢検4級・3級の過去問題を利用して作成しました。

※このプリントは漢検4級・3級の過去問題を利用して作成しました。

スタート 言葉の力をのばす「最初の一步」をこのプリントがサポート！

プリントで学び方を体験 → **日々実践** 「言葉の意味と使い方」「言葉と言葉の関係性」がポイント！
たとえば…
・数学や理科などで使われる言葉の意味を調べる。(例：因数・培養など)
・新しく言葉を学んだときに、その言葉と同じ意味や反対の意味の言葉を調べる。

→ **言葉の力がUP!**



「言葉が身につく学び」の実践は学習の場面に限りません。小説・漫画・テレビ・音楽（歌詞）・SNSの投稿など、身の回りのさまざまな物事はすべて、自分の言葉を広げるきっかけになります。インターネットや辞書アプリを活用して、気になった言葉をすぐに調べるところを習慣にすることがおすすめです。